

**製品名: DDX1 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81722**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	82.4kDa

**抗原情報**

遺伝子名	DDX1
別名	DBP-RB; UKVH5d
遺伝子 ID	1653.0
SwissProt ID	Q92499
免疫原	大腸菌で発現したヒト DDX1 (AA: 642-740) の精製された組み換え断片。

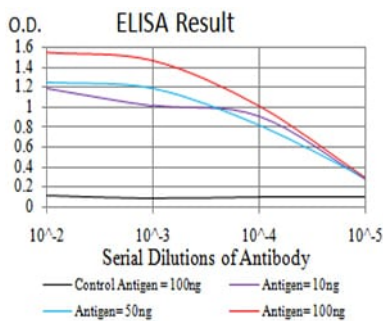
**背景**

DEAD ボックスタンパク質は、保存された Asp-Glu-Ala-Asp (DEAD) モチーフを特徴とし、RNA ヘリカーゼと推定される。翻訳開始、核およびミトコンドリアにおけるスプライシング、リボソームおよびスプライソソームの組み立てなど、RNA 二次構造の変化を

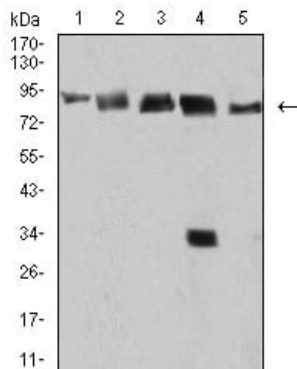
伴う多くの細胞プロセスに関与していると考えられている。分布パターンに基づくと、このファミリーの一部のメンバーは、胚発生、精子形成、細胞の成長および分裂に関与していると考えられている。この遺伝子は、機能未知の DEAD ボックスタンパク質をコードしている。このタンパク質は、2つの網膜芽細胞腫細胞株および神経外胚葉由来の組織において高い転写レベルを示す。

## 研究分野

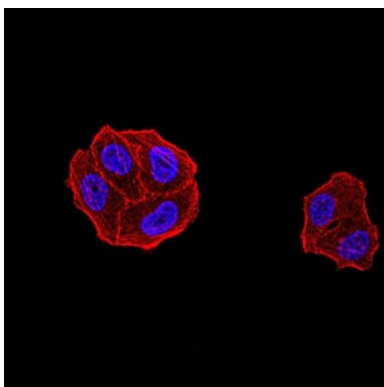
## 画像データ



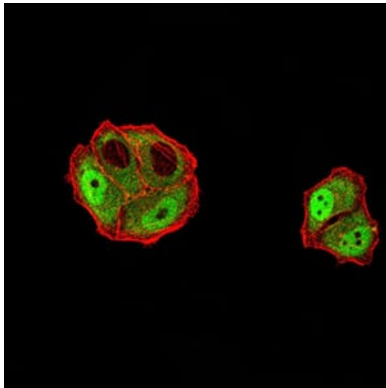
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



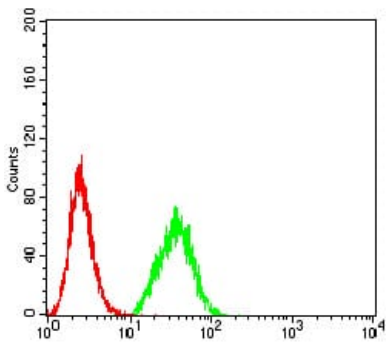
Hela (1) 、MCF-7 (2) 、A431 (3) 、PC-3 (4) 、および Jurkat (5) 細胞溶解物に対する DDX1 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



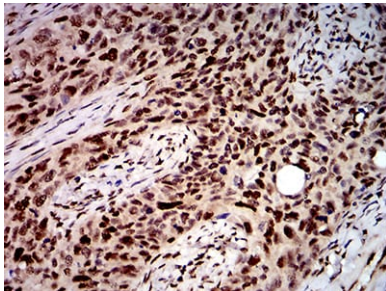
DDX1 マウス mAb を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識したアクチンフィラメント。



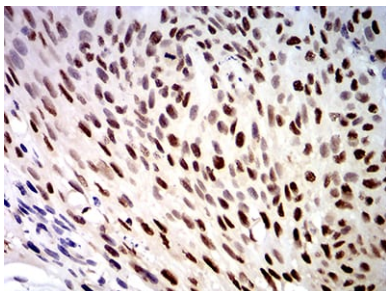
DDX1 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



DDX1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による DDX1 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による DDX1 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト食道癌組織の免疫組織化学分析。